

日別の需要想定・需給状況・再エネ出力抑制の必要性①

場所		中部エリア		中部エリア		中部エリア		中部エリア			
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻(※)		3月1日(日) 12時30分~13時00分		3月8日(日) 11時30分~12時00分		3月22日(日) 12時30分~13時00分		3月29日(日) 13時00分~13時30分			
		【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】		
需要想定	年月日(曜日)	2026.3.1(日)	2023.4.9(日)	2026.3.8(日)	2025.3.9(日)	2026.3.22(日)	2026.3.1(日)	2026.3.29(日)	2025.3.23(日)		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ時々曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
	気温(℃)	15.9	17.2	9.5	12.6	15.4	15.6	21.2	21.3		
	気温感応度	需要に影響しない気温帯(19℃~24℃)はゼロ		10万kW/℃		10万kW/℃		10万kW/℃		10万kW/℃	
	需要(万kW)	過去の需要実績① 気温補正量② 重回帰分析等による補正③ 需要想定値(※の時刻の需要)④=①+②+③	— 13.0 ▲70.2 1053.2	1110.4 (17.2℃-15.9℃)× 10万kW=13万kW	— 31.0 ▲36.1 1187.3	1192.4 (12.6℃-9.5℃)× 10万kW=31万kW	— 2.0 19.9 1077.9	1056.0 (15.6℃-15.4℃)× 10万kW=2万kW	— 0.0 ▲43.9 999.3	1043.2 補正なし	
太陽光の出力想定	日射量予測値(MJ/m ²)	0.81~1.37		1.13~1.59		1.05~1.41		1.23~1.47			
	出力想定値(万kW)	特高+高低圧(全量・余剰)		819.4		857.9		694.9		775.6	
	合計⑤	819.4		857.9		694.9		775.6			
風力の出力想定	設備量(万kW)	特高⑥	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0		
		高低圧⑦	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
		合計(⑥+⑦)	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0		
	出力想定値(万kW)	特高⑧	5.6	11.6	3.1	3.1	1.3	1.3	0.0	0.0	
	高圧以下⑨ = ⑧×(⑦/⑥)	0.2	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	合計⑩	⑧+⑨	5.8	12.0	3.2	3.2	1.4	1.4	1.4		
需給状況(万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	373.8	391.2	412.9	405.6					
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	43.1	43.4	30.0	28.6					
		(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0					
		(J) 一般水力	73.0	77.9	64.3	54.7					
		(K) 地熱	0.2	0.2	0.2	0.2					
		(H) バイオマス専焼電源	45.0	41.4	39.2	41.9					
		(I) 地域資源バイオマス	9.3	9.2	10.9	11.6					
		(E-1) 太陽光⑤	819.4	857.9	694.9	775.6					
		(E-2) 風力⑩	5.8	12.0	3.2	1.4					
		(E-2) 想定誤差量	122.5	124.3	257.6	185.8					
	エリア供給力計⑪	1,492.1	1,557.5	1,513.1	1,505.4						
	エリア需要等	(A) エリア需要④	1,053.2	1,187.3	1,077.9	999.3					
		(C) 揚水式発電機の揚水運転⑫	▲388.3	▲336.7	▲371.0	▲374.2					
		域外送電									
		(B-1) 約定済みの域外送電電力⑬	106.4	71.6	76.8	62.2					
(B-2) 長周期広域周波数調整⑭		0.0	0.0	0.0	0.0						
エリア需要等計⑮ = ④ - (⑫ + ⑬ + ⑭)	1,335.1	1,452.4	1,372.1	1,311.3							
必要性(万kW)	エリア供給力計⑪	1,492.1	1,557.5	1,513.1	1,505.4						
	エリア需要等計⑮	1,335.1	1,452.4	1,372.1	1,311.3						
	判定	○	○	○	○						
イメージ図は「別紙3」	(D),(d) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑯ = (⑪ - ⑮)	157.0	105.1	141.1	194.1						

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況 (1)

(※)差異理由

- (a)燃料貯蔵の関係から抑制量減少
- (b)燃料貯蔵の関係から抑制量増加
- (c)前日下げ調整力確保済により対応不要
- (d)試運転試験パターンに基づく揚水動力可能な減

- (e)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
- (f)翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
- (g)他の供給区域の受電可能量不足
- (h)調整力確保

- (i)試運転等による出力制約
- (j)燃料受入等に伴うBOG消費のための出力制約
- (k)燃料制約による出力制約
- (l)作業(ばい煙測定等)による抑制量減少

- (m)起動用燃料制約
- (n)工二ツト運転による出力制約
- (o)計量器設置工事等に伴う停止
- (p)降雨出水に伴う運転制約

- (q)静落差による揚水動力可能な減
- (r)水位制約による揚水運転制約
- (s)点検・補修・工事等による制約・停止
- (t)設備不具合による出力制約

- (u)系統作業に伴う制約
- (v)前日指示未実施により(一部)対応不可
- (w)揚水可能電力量制約
- (x)翌日策定以降対応のため

[万 kW]

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		3月1日(日)				3月8日(日)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等 (火力)	燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
			LFC調整力2% 確保の発電所	石炭	碧南	111.8	111.8	0.0		111.8
武豊	29.2	29.2			0.0		29.2	29.2	0.0	
LNG	川越	40.6		48.5	7.9	(j)	41.2	49.1	7.9	(j)
	西名古屋	44.2		44.2	0.0		125.1	125.1	0.0	
	新名古屋	107.0		107.0	0.0		40.4	40.4	0.0	
	知多第二	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
上越	33.1	33.1		0.0		35.6	35.6	0.0		
合計	365.9	373.8	7.9	—	383.3	391.2	7.9	—		

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)		3月1日(日)				3月8日(日)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等 (揚水)	発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
				奥美濃	1	▲ 24.1	▲ 24.1	0.0		▲ 24.1
2	▲ 24.1	▲ 24.1			0.0		▲ 24.1	▲ 24.1	0.0	
3	▲ 24.1	▲ 24.1			0.0		▲ 24.1	▲ 24.1	0.0	
4	▲ 24.1	▲ 24.1			0.0		▲ 24.1	▲ 24.1	0.0	
5	▲ 24.1	▲ 24.1			0.0		▲ 24.1	▲ 24.1	0.0	
6	▲ 24.1	▲ 24.1			0.0		▲ 24.1	▲ 24.1	0.0	
奥矢作	1	▲ 37.6		▲ 37.6	0.0		▲ 37.6	▲ 37.6	0.0	
	2	▲ 37.6		▲ 37.6	0.0		▲ 37.6	0.0	37.6	(s)
	3	▲ 37.6		▲ 37.6	0.0		▲ 37.6	▲ 37.6	0.0	
新豊根	2	▲ 25.3		▲ 25.3	0.0		▲ 25.3	▲ 25.3	0.0	
	3	▲ 25.3		▲ 25.3	0.0		▲ 25.3	▲ 25.3	0.0	
	4	▲ 25.3		▲ 25.3	0.0		▲ 25.3	▲ 25.3	0.0	
馬淵川第一	1	▲ 16.3		0.0	16.3	(s)	▲ 16.3	0.0	16.3	(s)
	2	▲ 16.3		▲ 16.3	0.0		▲ 16.3	▲ 16.3	0.0	
高根第一	1	▲ 9.8		▲ 7.3	2.5	(q)	▲ 9.8	▲ 7.3	2.5	(q)
	2	▲ 9.8		▲ 7.3	2.5	(q)	▲ 9.8	▲ 7.3	2.5	(q)
	3	▲ 10.0		▲ 7.3	2.7	(q)	▲ 10.0	▲ 7.3	2.7	(q)
畑塚第一	2	▲ 4.7		▲ 3.0	1.7	(q)	▲ 4.7	▲ 3.0	1.7	(q)
	3	▲ 4.7	▲ 3.0	1.7	(q)	▲ 4.7	0.0	4.7	(s)	
合計	▲ 404.8	▲ 377.3	27.5	—	▲ 404.8	▲ 336.7	68.2	—		

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)		3月1日(日)				3月8日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	対象設備なし	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
				—	—	—	—	—	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)		3月1日(日)				3月8日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 (火力)	種別	最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	火力他	43.0 [82%]	42.2 [80%]	▲ 0.8	(f)	42.4 [83%]	42.3 [83%]	▲ 0.1	(f)
	発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 () 内は、全設備運転時	(42.2) [71%]				(42.2) [71%]			
	自家発余剰	4.6	0.9	▲ 3.7	(e)	4.6	1.1	▲ 3.5	(e)
合計	47.6	43.1	▲ 4.5	—	47.0	43.4	▲ 3.6	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)		3月1日(日)				3月8日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 (揚水)	発電所	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		A	▲ 11.0	▲ 11.0	0.0		▲ 11.0	0.0	11.0
合計	▲ 11.0	▲ 11.0	0.0	—	▲ 11.0	0.0	11.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)		3月1日(日)				3月8日(日)			
長周期広域周波数調整 (連系線活用)	地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※1 (運用容量)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※1 (運用容量)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	F C (新飯島、在久間、東清水、飛騨信濃)	7.0 (150.0)	0.0	▲ 7.0	(g)	87.2 (105.0)	0.0	▲ 87.2	(g)
	三重東近江	235.5 (57.0)	0.0	▲ 235.5	(g)	87.4 (58.0)	0.0	▲ 87.4	(g)
	南福光 (BTB, 交流連絡母線)	30.0 (30.0)	0.0	▲ 30.0	(g)	30.0 (30.0)	0.0	▲ 30.0	(g)
	合計	272.5	0.0	▲ 272.5	—	204.6	0.0	▲ 204.6	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)		3月1日(日)				3月8日(日)			
バイオマス専焼電源	電源合計	合算した最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合算した最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	出力抑制可	22.9 [74%]	22.7	▲ 0.2	(f)	22.9 [74%]	22.6	▲ 0.3	(f)
	出力抑制不可	—	22.3	—		—	18.8	—	
合計	22.9	45.0	▲ 0.2	—	22.9	41.4	▲ 0.3	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (8)		3月1日(日)				3月8日(日)			
地域資源バイオマス	電源合計	合算した最低出力① ※3 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由 A~C 毎 (発電所数)	合算した最低出力① ※3 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由 A~C 毎 (発電所数)
	出力抑制可	3.4 [46%]	2.5	▲ 0.9	(f)	3.4 [46%]	2.6	▲ 0.8	(f)
	出力抑制不可	—	6.8	—	A(40),B(2),C(9)	—	6.6	—	A(40),B(2),C(9)
	合計	3.4	9.3	▲ 0.9	—	3.4	9.2	▲ 0.8	—

想定誤差量		3月1日(日)		3月8日(日)	
想定誤差量	出力帯	高出力帯		高出力帯	
	出力帯	98.2%		100.0%	
	算定	66.2%		69.3%	
	(C)出力率 (B)/A	67.4%		69.3%	
	(D)誤差率	12.8%		12.8%	
	(E)設備量	1,237.4		1,238.6	
誤差量	合計(A)×(D)×(E)		122.5		
	太陽光誤差		97.7		
	エリア需要誤差		24.8		

地域資源バイオマス出力抑制不可理由: A (燃料貯蔵が困難) B (燃料調達体制に支障を来す) C (周辺環境に悪影響を及ぼす)

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況(2)

(※)差異理由

- (a)燃料貯蔵の関係から抑制量減少
- (b)燃料貯蔵の関係から抑制量増加
- (c)前日下げ調整力確保により対応不要
- (d)試運転試験パターンに基づく揚水動力可能な減

- (e)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
- (f)翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
- (g)他の供給区域の受電可能量不足
- (h)調整力確保

- (i)試運転等による出力制約
- (j)翌日燃料受入に伴うBOG消費のための出力制約
- (k)燃料制約による出力制約
- (l)作業(ばい煙測定等)による抑制量減少

- (m)起動用燃料制約
- (n)他ユニット運転による出力制約
- (o)計量器設置工事等に伴う停止
- (p)降雨出水に伴う運転制約

- (q)静落差による揚水動力可能な減
- (r)水位制約による揚水運転制約
- (s)点検・補修・工事等による制約・停止
- (t)設備不具合による出力制約

- (u)系統作業に伴う制約
- (v)前日指示未実施により(一部)対応不可
- (w)揚水可能電力量制約
- (x)翌日策定以降対応のため

[万kW]

優先給電ルールに基づく抑制、調整(1)		3月22日(日)				3月29日(日)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
	LFC調整力2%確保の発電所	石炭	碧南	112.9	112.9	0.0		129.7	129.7	0.0
武豊			65.2	65.2	0.0		39.5	39.5	0.0	
LNG		川越	40.9	40.9	0.0		39.9	39.9	0.0	
		西名古屋	104.0	104.0	0.0		64.6	82.9	18.3	(j)
		新名古屋	54.8	54.8	0.0		57.0	80.8	23.8	(j)
		知多第二	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		上越	35.1	35.1	0.0		32.8	32.8	0.0	
合計		412.9	412.9	0.0	—	363.5	405.6	42.1	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整(2)		3月22日(日)				3月29日(日)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(揚水)	発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
		奥美濃	1	▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0
2			▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0	
3			▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0	
4			▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0	
5			▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0	
6			▲24.1	▲24.1	0.0		▲24.1	▲24.1	0.0	
奥矢作		1	▲37.6	▲37.6	0.0		▲37.6	▲37.6	0.0	
		2	▲37.6	▲37.6	0.0		▲37.6	▲37.6	0.0	
		3	▲37.6	▲37.6	0.0		▲37.6	▲37.6	0.0	
新豊根		2	▲25.3	▲25.3	0.0		▲25.3	▲25.3	0.0	
		3	▲25.3	▲25.3	0.0		▲25.3	▲25.3	0.0	
		4	▲25.3	▲25.3	0.0		▲25.3	▲25.3	0.0	
		5	▲25.3	▲25.3	0.0		▲25.3	▲25.3	0.0	
葛瀬川第一		1	▲16.3	0.0	16.3	(s)	▲16.3	0.0	16.3	(s)
		2	▲16.3	▲15.3	1.0	(q)	▲16.3	▲16.3	0.0	
高根第一		1	▲9.8	▲7.3	2.5	(q)	▲9.8	▲7.3	2.5	(q)
		2	▲9.8	▲7.3	2.5	(q)	▲9.8	▲7.3	2.5	(q)
		3	▲10.0	▲7.3	2.7	(q)	▲10.0	▲7.3	2.7	(q)
畑確第一		2	▲4.7	▲0.8	3.9	(d)	▲4.7	▲3.0	1.7	(q)
		3	▲4.7	0.0	4.7	(s)	▲4.7	0.0	4.7	(s)
		合計		▲404.8	▲371.0	33.8	—	▲404.8	▲374.2	30.6

優先給電ルールに基づく抑制、調整(3)		3月22日(日)				3月29日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	対象設備なし	充電最大動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	充電最大動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
			—	—	—	—	—	—	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整(4)		3月22日(日)				3月29日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	種別	最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
	火力他	29.6	28.9	▲0.7	(f)	29.3	28.4	▲0.9	(f)
	発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 ()内は、全設備運転時	(35.4) [57%]				(35.4) [57%]			
	自家発電余剰	4.6	1.1	▲3.5	(e)	2.4	0.2	▲2.2	(e)
合計		34.2	30.0	▲4.2	—	31.7	28.6	▲3.1	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整(5)		3月22日(日)				3月29日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(揚水)	発電所	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
		A	▲11.0	0.0	11.0	(x)	▲11.0	0.0	11.0
合計		▲11.0	0.0	11.0	—	▲11.0	0.0	11.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整(6)		3月22日(日)				3月29日(日)			
長周期広域周波数調整(連系線活用) ※1空容量=(運用容量) —約定済み域外送電電力 —マージン(ΔkWマージン含む)	地域間連系線	前日15時時点 の空容量①※1 (運用容量)	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量①※1 (運用容量)	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
	FC (新徳濃、佐久間、東濃水、飛騨信濃)	171.5 (180.0)	0.0	▲171.5	(g)	62.0 (180.0)	0.0	▲62.0	(g)
	中部ファンズ (三重東近江線+南福光)	2.2 (38.0)	0.0	▲2.2	(g)	141.2 (38.0)	0.0	▲141.2	(g)
	合計	173.7	0.0	▲173.7	—	203.2	0.0	▲203.2	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整(7)		3月22日(日)				3月29日(日)			
バイオマス専焼電源 ※2発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	電源合計	合意した最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
	出力抑制可	13.3 [69%]	13.1	▲0.2	(f)	16.4 [69%]	16.2	▲0.2	(f)
	出力抑制不可	—	26.1	—		—	25.7	—	
	合計	13.3	39.2	▲0.2	—	16.4	41.9	▲0.2	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整(8)		3月22日(日)				3月29日(日)			
地域資源バイオマス ※3発電設備補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	電源合計	合意した最低出力①※3 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力①※3 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	理由A~C毎(発電所数)
	出力抑制可	3.4 [46%]	2.6	▲0.8	(f)	3.4 [46%]	2.9	▲0.5	(f)
	出力抑制不可	—	8.3	—	A(40),B(2),C(9)	—	8.7	—	A(40),B(2),C(9)
	合計	3.4	10.9	▲0.8	—	3.4	11.6	▲0.5	—

想定誤差量		3月22日(日)		3月29日(日)	
想定誤差量	出力帯	中出力帯②		中出力帯①	
	出力帯算定	(A)理論上の出力/理論上の最大出力	97.8%		94.4%
誤差量	(B)太陽光出力/設備量	55.9%		62.4%	
	(C)出力率(B)/(A)	57.2%		66.1%	
	(D)誤差率	21.2%		16.5%	
	(E)設備量	1,242.2		1,242.7	
	合計(A)×(D)×(E)	257.6		185.8	
	太陽光誤差	241.5		153.5	
	エリア需要誤差	16.1		32.3	

地域資源バイオマス出力抑制不可理由: A(燃料貯蔵が困難) B(燃料調達体制に支障を来す) C(周辺環境に悪影響を及ぼす)

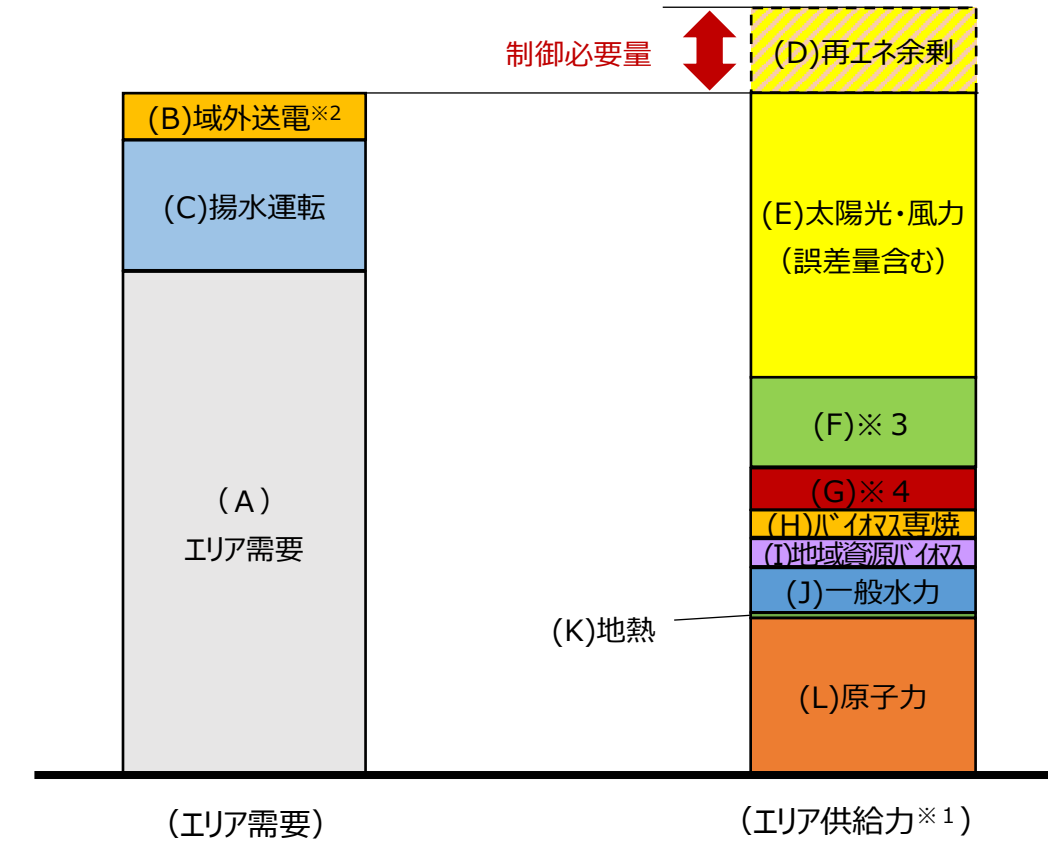
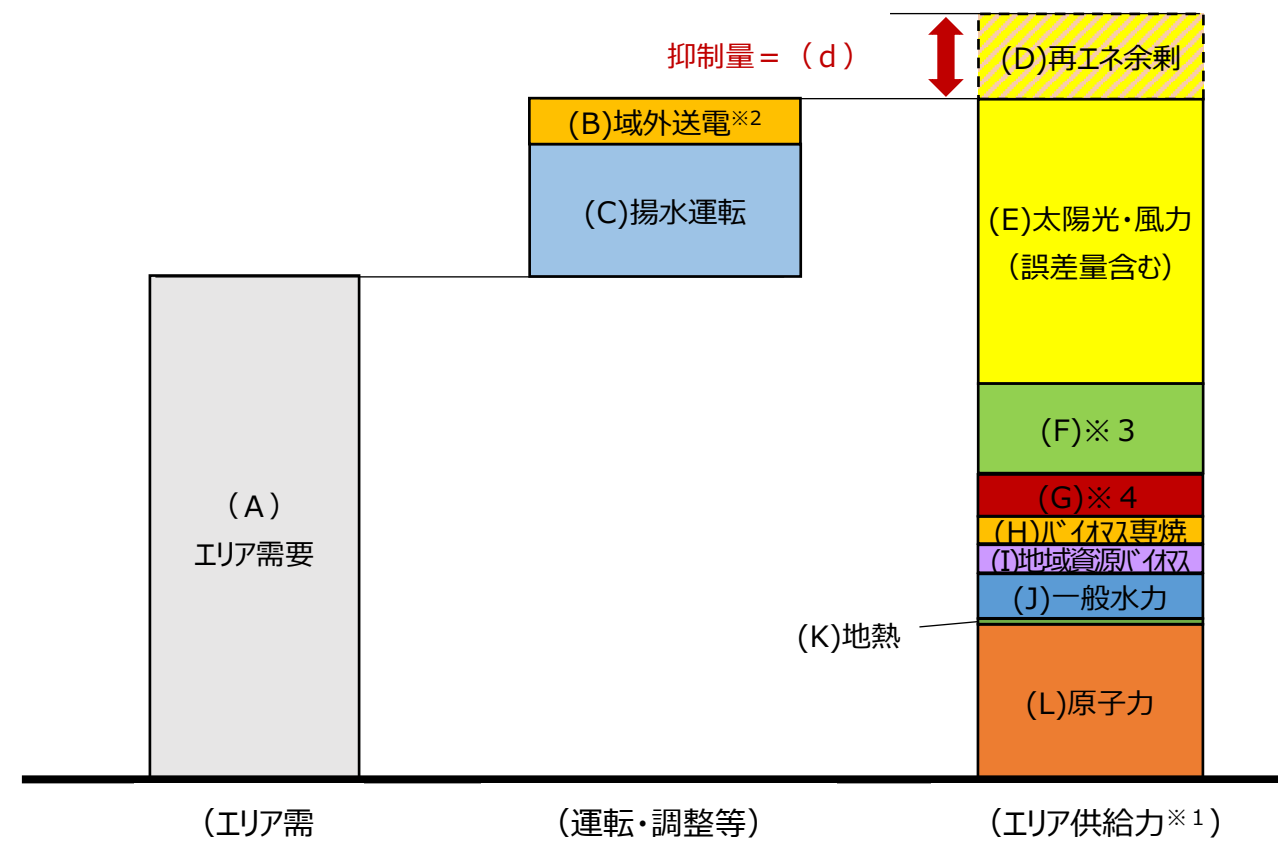
(参考) 当日の需給実績

[万kW]

場所		中部エリア 3月1日(日) 12時30分～13時00分	中部エリア 3月8日(日) 12時00分～12時30分	中部エリア 3月22日(日) 10時30分～11時00分	中部エリア 3月29日(日) 12時30分～13時00分
天候・気温	天候	晴	晴	晴	晴
	気温(℃)	17.0	9.7	13.7	22.2
(参考) 当日の 需給実績	(A) エリア需要(本土)	1,056.0	1,242.4	1,152.8	1,025.0
	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	361.6	428.0	453.4	415.4
	(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	29.4	29.6	31.0	28.6
	(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0
	(J) 一般水力	68.8	67.8	55.4	51.6
	(K) 地熱	0.2	0.2	0.2	0.2
	(H) バイオマス専焼電源	46.8	42.4	38.8	41.6
	(I) 地域資源バイオマス	7.0	6.8	10.4	10.4
	(E) 太陽光(抑制量含む)	896.1	938.1	827.8	876.8
	(E) 風力(抑制量含む)	4.4	25.6	0.5	1.8
	エリア供給力計	1,414.2	1,538.5	1,417.5	1,426.4
	揚水運転 (C) 揚水式発電機の揚水運転	▲ 369.8	▲ 326.0	▲ 332.2	▲ 323.2
	域外送電 (B) 約定済みの域外送電電力・長周期広域周波数調整	108.8	39.6	78.0	31.2
抑制 (D) 太陽光・風力抑制	▲ 97.2	▲ 9.7	▲ 10.5	▲ 109.4	
供給力計	1,056.0	1,242.4	1,152.8	1,025.0	

○需給状況(別紙1)・当日の需給実績(別紙3)のイメージ図

○必要性(別紙1)のイメージ図



※1 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力
 ※2 東京中部・中部北陸・中部関西間連系線の運用容量相当
 ※3 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
 ※4 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

※1 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力
 ※2 東京中部・中部北陸・中部関西間連系線の運用容量相当
 ※3 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
 ※4 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。